

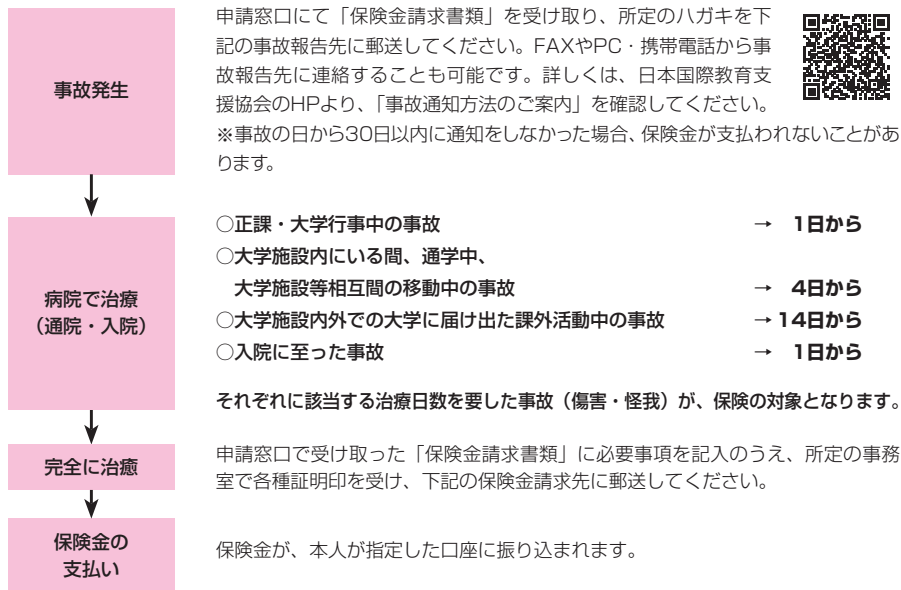
学生教育研究災害傷害保険（学研災）



(大学公式Web)

本学では、授業や学校行事、通学中に万が一怪我をしてしまった時の補償として、全学部学生を対象として「学生教育研究災害傷害保険」に一括して加入しています。保険事故に該当すると思われる方は、速やかに学内申請窓口へ申し出てください。

【保険事故が発生したときは】



学内申請窓口（保険金請求書類取扱窓口）

区分	取扱窓口	
正課中	授業中	所属する学部の学部事務室
	その他の正課中	
大学行事中	入学式・卒業式・オリエンテーション等	学生生活課・都心学生生活課
	白門祭（大学祭）・学生部セミナー等	
課外活動中	学友会所属部会	学友会事務室
	上記以外のサークル	学生生活課・都心学生生活課
通学中	通学中・学校施設等相互間の移動中	所属する学部の学部事務室

※法学部はMyogadani Student Hubに申請してください。

学研災Q&A

学研災の対象となり、保険金請求に必要な治療日数を要する場合は、学内申請窓口申し出てください。

Q 体育の授業中にケガをした。

A 学研災の対象です。
治療日数1日から保険金支払いの対象となります。

Q 徒歩で通学中に、道路の段差で躓き、ケガをした。

A 学研災の対象です。
治療日数4日以上から保険金支払いの対象となります。

Q 学内の階段から転落し、足を骨折した。

A 学研災の対象です。
治療日数4日以上から保険金支払いの対象となります。

Q 学内のサッカー場で、サッカー部（公認団体）の練習中に、相手と接触し足をねん挫した。

A 学研災の対象です。
治療日数14日以上から保険金支払いの対象となります。

Q 学外の施設で、柔道部（公認団体）の試合中に、相手に投げられた衝撃で肩を脱臼した。

A 学研災の対象です。
治療日数14日以上から保険金支払いの対象となります。

Q 学内の一般フィールドAで、友人とソフトボールをしていたら、ボールが顔面に当たり打撲した。

A 学研災の対象です。
治療日数4日以上から保険金支払いの対象となります。

Q 学内の体育館で、バドミントンサークル（非公認団体）の活動中に、ケガをした。

A 学研災の対象です。
治療日数4日以上から保険金支払いの対象となります。

Q 学外の体育館で、バレーボールサークル（非公認団体）の活動中に、着地の際にチームメイトの足の甲に乗りねん挫した。

A 学研災の対象外です。

Q 親睦を目的とした私的なゼミ合宿・旅行中にケガをした。

A 学研災の対象外です。

その他の保険等

【保険】

「学研災付帯学生生活総合保険」「中央大学学生総合補償制度」「中央大学生協・キャンパス共済」という任意加入の保険の取り扱いがあります。

「学生教育研究災害傷害保険」が教育研究活動中および通学中・学校施設等相互間の移動中の大学生活を対象とする保険であるのに対して、日常生活および賠償責任も補償対象とする保険です。

学研災付帯学生生活総合保険 学生生活課（042-674-3471）

都心学生生活課（03-3817-1717）

中央大学学生総合補償制度 エクステンションセンター事務室（042-674-2353）

中央大学生協・キャンパス共済 生協事務室 生協共済・保険係（042-674-3030）※加入申込は4月のみ

【中央大学学生の医療費援助】

正課授業（実験・実習・実技等を含む）中に発生した事故により障害等を負った学生に対して、その程度が保健センターでの応急措置の範囲を超え医師の診断治療を要する場合に、その医療費の援助を受けることができます。



大学生活で悩みや問題がない人はほとんどいません。その解決に向けてのお手伝いをするのが学生相談室です。

【相談内容】

こんなこと相談してもいいのかな？…心配しないでください。大学の授業や成績・人間関係・課外活動やサークル・心の健康・進路・家庭・異性・人生・アルバイトや様々な困り事・その他いろいろ、あらゆる相談を受け付けます。

また、どこに相談したらよいかわからないこともあると思います。そのような場合も学生相談室に問い合わせてください。問題を解決する手がかりを一緒に考えます。

相談内容だけでなく、個人情報など秘密は厳守します。

【学生相談室の場所と時間】

キャンパス	場 所	開 室 時 間
多摩キャンパス	5号館地下1階 042-674-3481	(月)～(金) 10:00～17:00 (土) 10:00～12:00
後樂園キャンパス	1号館1階 03-3817-1724	(月)～(金) 10:00～17:00
市ヶ谷田町キャンパス	1階 03-3513-0309	(水)のみ 10:00～16:00
茗荷谷キャンパス	4階 問い合わせ先はwebサイトを確認してください	(月)～(金) 10:00～17:00

【利用のしかた】

直接来室でも、友人や家族と一緒にでも、電話でもOK。

【相談員】

学生相談室スタッフが初回面談を行い、必要に応じて相談員を紹介します。

教職員（履修、資格試験、進路、留学など）	多摩32名／後樂園6名／市ヶ谷田町2名／茗荷谷4名
嘱託精神科医	多摩 5名／後樂園2名／茗荷谷2名
嘱託心理カウンセラー	多摩 5名／後樂園3名／市ヶ谷田町1名／茗荷谷3名
嘱託弁護士	多摩 1名

【相談室の行事】

個人相談の他に、年間を通して主に次のような活動を行っています。(P.70参照)

- 各種セミナー・・・少人数による自己の成長に役立つワークショップを中心とするセミナー
 - 集中講座・・・テーマに基づいて、さまざまな角度からアプローチする連続講座
- これらの行事はホームページ等で随時お知らせしています。

【サロン】

談話や休憩できるスペースがあります。どなたでも利用できます。

ダイバーシティ（多様な学生への理解）



(大学公式Web)



(政府広報オンライン)

多様な学生への理解を・・・

中央大学では、障害、病気や病歴、性別、性自認、性的指向、国籍、民族など多様な背景を持つ学生の皆さんを尊重し、学びやすく安心・安全なキャンパスづくりを行っています。

同じキャンパスの仲間として、皆さんの間でもお互いにちょっとした気遣いができたら素晴らしいと思いませんか。相手のことを考えた気遣いをぜひ実践してみてください。

困っている人を見かけたら・・・

まずは、「お手伝いしましょうか？」と声を掛けて、手助けが必要かどうか本人に確認をしてください。ご本人が特に手伝いを希望しない場合は、その人の気持ちを尊重しましょう。

視覚障害のある方へは・・・

学内に敷設している点字ブロックの上で立ち話や作業をしないように、また、物を置いたりしないように配慮しましょう。

聴覚障害のある方へは・・・

話し掛ける時は、自分が話すことがわかるように意思表示をし、口を大きく開けて話しましょう。筆談による会話を提案してもいいと思います。また、仲間で話す時は、一斉に話すことは避けてください。

肢体障害のある方へは・・・

車いす等器具を使用している方へは、教室内ではできるだけ移動が楽な場所を譲りましょう。移動に伴う段差や傾斜などがある場合は、声を掛けて手伝う必要があるか確認してください。通路に、物を置いていた場合は、移動しましょう。

発達障害のある方へは・・・

発達障害は、脳機能の発達が関係する生まれつきの障害で、コミュニケーションや対人関係を作るのが苦手など、多様な症状が現れます。もし、本人が自分の状態を開示した場合は、その内容を理解して、協力してください。発達障害についてもっと知りたい・理解したいという方は、政府広報オンラインを参考にしてください。

スチューデントアシスタント (SA 有償のボランティア)

中央大学では、障害のある学生も障害のない学生と同じように学べるように必要な支援を提供しています。その中には、学生のみなさんに有償のボランティアとして関わっていただいているものがあります。その代表的なものがノートテイクです。ノートテイクとは、聴覚障害のある学生のために講義内容を、手書きやPCで文字化して「今、教室で何が話されているか」をリアルタイムで伝えるものです。また、肢体不自由や認知的な特性からノートを取ることに困難のある学生への支援としてのノートテイクも行っています。みなさんの積極的な参加によってこうした支援が支えられています。実際の支援の前には講習もありますので、経験や知識がなくても大丈夫です。ご関心のある方はお気軽にご連絡ください。ダイバーシティセンター事務室 ☎042-674-4554(多摩キャンパスFOREST GATEWAY CHUO 2階)

どんな相手でも・・・

見かけだけでその人を判断しないようにしましょう。障害の有無や性自認、性的指向、母語、宗教などは見かけだけではわかりません。そのためには対話が重要ですが、しつこく聞いたり、話してくれたことを勝手に他の人にもらすなど絶対にしないように、困った時には学生相談室やダイバーシティセンターに相談してください。



本学では、多彩な奨学金制度を用意して皆さんの学生生活をバックアップしています。
ぜひ奨学金を有効に活用して、実りあるキャンパスライフを送ってください。
各種奨学金については大学公式Webサイト（ホーム>学生サポート>奨学金）をご覧ください。
また、詳細については、各取扱窓口へ問い合わせください。

家計が急変した方へ

ご父母等家計支持者の失職、破産、事故、病気、死亡等もしくは火災、風水害等の災害等により、家計が急変した方は、各取扱窓口にご相談ください。

奨学金の種類	取扱窓口
中央大学学長賞・学部長賞給付奨学金	各学部事務室 Myogadani Student Hub（法学部）
中央大学学部生給付奨学金	
中央大学指定試験奨学金	
中央大学国外・外国人留学生奨学金	国際センター
中央大学経済援助給付奨学金 （所得条件型）※	Myogadani Student Hub （法学部/茗荷谷キャンパス） 奨学課 （経済・商・文・総合政策・国際経営学部/多摩キャンパス） 都心学生生活課（後楽園担当） （理工学部/後楽園キャンパス）
中央大学経済援助給付奨学金 （緊急・応急）	
中央大学文化・スポーツ活動等 奨励給付奨学金	
日本学生支援機構奨学金	
民間・地方公共団体等奨学金	都心学生生活課（市ヶ谷田町担当） （国際情報学部/市ヶ谷田町キャンパス）

※1年次生は後期分のみ募集を行います。詳細は大学公式Webサイトをご確認ください。





「ボランティアセンター」では、専門のコーディネーターが常駐して、ボランティア活動をしたい学生のサポートを行っています。環境、国際、子ども、福祉、被災地支援活動など、様々なボランティア活動を通して、より多くの学生が多様な社会課題と向き合うことを支援しています。

ボランティアセンター紹介冊子はこちら →



被災地支援ボランティア

被災地の一刻も早い復興を願い、学生ボランティアによる支援を行っています。ボランティアセンター公認学生団体による活動やボランティアセンター主催のプログラムを実施しています。

『ボランティアセンター公認学生団体』

- ・面瀬学習支援（宮城県気仙沼市面瀬/学習支援）
- ・ふらっと真備（岡山県倉敷市真備町/コミュニティ支援）

地域ボランティア（多摩キャンパス）

環境・農業・福祉・まちづくりなど、近隣の団体や社会福祉協議会などのボランティア情報を提供しています。自然が豊かな多摩キャンパス周辺での環境保全活動や農作業、行政と連携したまちづくり活動、お祭りの運営手伝いなどを行っています。

地域ボランティア（後楽園キャンパス）

「理系でもボランティアを日常に！」をモットーに、文京区周辺のボランティア活動の実施や紹介、ボランティアの経験を発表、ゴミ拾いや防災など、学内外で多様に活動しています。

『ボランティアセンター公認学生団体』

- ・りこボラ！

学内ボランティア

ボランティア初心者の学生におすすめの企画を実施しています。

・・・プログラム例・・・

- クリーン大作戦（学内・近隣地域でのゴミ拾い）
- クリーン作戦ミニッツ（昼休み30分間のゴミ拾い）

災害・防災ボランティア

災害時に学生が自分の命を守り、周囲の助けとなることができる実技講座を実施しています。

『ボランティアセンター公認学生団体』

- ・チーム防災（都内・学内/防災啓発活動）

ボランティア育成プログラム

初めての学生から経験者まで、ボランティア活動がより充実するための、スキルアップ講座を実施しています。

・・・プログラム例・・・

- 「振り返りワークショップ」
- 「ボラカフェ」
- 「傾聴&コミュニケーション講座」

学生スタッフ

ボランティアの楽しさを学生目線で学生へ伝えたり、ボランティア活動やイベントなどをコーディネーターと共に企画・運営したりしています。

◎メールマガジンに登録しよう！

学内外のボランティア情報をいち早くお届けします。

メールマガジンの配信を希望する方は、下のQRコードから登録してください。



スポーツ・文化活動

課外活動（サークル活動）

中央大学の課外活動（サークル活動）は学友会公認部会（大学公認サークル）を始め、ボランティアセンター公認学生団体、キャンパスの大学祭を運営する学園祭実行委員会など、様々なサークル・学生団体に分かれて行われています。その他、有志のサークルを結成し、大学の公認を受けずに活動している学生や、司法試験・法科大学院、難関国家試験の合格を目指す学研連等研究室に所属する学生もいます。

【学友会公認部会とは】

200近くの公認部会が活動しています。団体の特性や歴史から連盟を組織しており、学術、文化、学芸、体育、体育同好会、理工、学友、国際情報の8つの連盟が存在します。

※公認部会の一覧はこちら→



【学友会とは】

中央大学学友会は学生を正会員とする組織で、1911年に設立され、独自の規約をもって運営されています。その活動分野は学術、文化、体育など広範にわたりますが、それぞれ多くの部会（サークル）に分かれて活動が行われています。

【学友会の運営】

会長には学長があたり、総務部・監査部・学術連盟・文化連盟・学芸連盟・体育連盟・体育同好会連盟・学友連盟・理工連盟・国際情報連盟からなっています。学友会の健全、円滑な運営のための助言者として、連盟会長及び個々の部会の部会長（顧問）には、特別会員である教職員があたっていますが、その実質的運営は学生の自主性に任されています。

【部会の構成及び連盟の紹介】

公認部会

◎学術連盟

各専門分野で学術研究を追求するサークルの集まりでゼミナール・文筆活動等を通し中央大学の学術分野で指導的な役割を担うべく努力しています。

◎文化連盟

語学・報道・伝統文化・一般芸術・国際文化・一般文化の幅広い分野にわたり各サークルの自主的な活動を基盤として、中央大学の文化発展に貢献しています。

◎学芸連盟

狭い枠にとらわれない広い視野に立った学術・文化活動を繰り広げ、社会の発展に寄与しようとするサークルの集まりで、相互の親睦をはかるとともに、自主的な運営によって加盟部会の活動を保障しています。

◎体育連盟

球技系・格技系・記録系・その他体育部会で構成され、所属各部の活躍は、学内外において高く評価されています。こうした各部を調整、リードすることにより、中央大学体育部の名声をより高めるために努力しています。

◎体育同好会連盟

'89年度に新しく創設された本連盟は、さまざまな種目の体育系サークルにより構成され、各サークルの種々のスポーツ活動、また連盟としての活動によって、中央大学のスポーツの発展に努めています。

◎学友連盟

学生自治という考え方に則って、学術・文化サークル活動を保障、発展させることをその活動の目的としています。

◎理工連盟

後楽園キャンパスで独自に活動を行っているサークルの集まりで、各部会の活動は学術・文化・体育の広い分野に及んでいます。

◎国際情報連盟

市ヶ谷田町キャンパスにおいて、国際情報学部部の部会活動の発展に寄与することを目的としています。

【学友会公認部会になるには？】

有志のサークルとして1年以上の活動実績があり、学友会準公認部会設立条件を満たすことで、準公認部会になるための申請を出すことができます。学友会準公認部会に加入し、8連盟の下で一定期間の活動を経た後、規約の定めに従って公認部会になるための申請ができます。詳しくは学友会事務局へ問い合わせてください。

なお、学生同士で有志のサークルを結成するにあたって、大学への届け出や手続きは必要ありません。

【学友会事務局の案内】

学友会諸活動に関して、多摩キャンパス・市ヶ谷田町キャンパスの活動や全般的なことは学友会事務局、後楽園キャンパスの活動は学友会事務局理工学部分室で取り扱っています。

取扱窓口	場 所
学友会事務局	多摩キャンパスCスクエア4階 (TEL：042-674-4304 MAIL：gakuyu-grp@g.chuo-u.ac.jp)
学友会事務局理工学部分室	後楽園キャンパス1号館1階 (TEL：03-3817-1670 MAIL：gakuyu-grp@g.chuo-u.ac.jp)

※学友会諸活動以外の課外活動については、各キャンパスの学生部事務室まで問い合わせてください。

学生部セミナー

学生部では、学部学生を対象とした様々なプログラムを用意して、皆さんの参加をお待ちしております。セミナーの案内や申込方法は、manabaや学生部掲示板、大学公式Webサイトに随時掲載します。

【プログラム例】

AED利用講習会

目の前で人が倒れた時、みなさんは適切な行動・処置ができますか？人命救助のための適切な行動を行えるように心肺蘇生法を実技を交えて学びます。

ランチ de おしゃべり

学生相談室の教員相談員やカウンセラーが参加者とお話をする「昼食持ち寄り型の懇話会」です。話すことが苦手な方も、スタッフがサポートしますので安心してご参加ください。

テーマ例：自分の他人との関わり方のクセを知ろう
中央大学の歴史をたどる

学生相談室セミナー

学生相談室では、多様なテーマでセミナーを実施しています。

テーマ例：大学で話せる仲間を作りませんか
人に嫌がられない自己主張をしてみよう

農作業体験

大学近隣の農園にて、環境保全や収穫のボランティアとして農作業のお手伝いをしています。普段経験できない活動ですので、楽しみながら農作業を体験してみましょう。

実施場所：ユギ里山・せせらぎ農園等

オピニオン・カード

学生部は、大学と学部学生の皆さんとのパイプ役として一人ひとりの意見、考えそして提案を広く聞き、充実した大学を創るために「オピニオン・カード」を受け付けています。

投書されたオピニオン・カードは、学生部委員会において審議した後、学内各機関に回答を依頼します。

なお、学生の氏名・学籍番号は一切公表されません。学生部関係者間においても匿名扱いをしています。

過去に寄せられたご意見と回答は公式Webサイトで公開しております。

◎対象

学部学生

◎投書方法

manaba（学生部からのお知らせ）にある、専用フォームから投書する。

◎注意点

成績評価、学生同士の交流の呼びかけ、他の団体への批判、個人的な中傷等や無記名のものはオピニオン・カードとして取り扱いません。

◎個人情報の取り扱いについて

ご入力いただいた情報は、「中央大学個人情報保護方針」に則って、中央大学が明示する用途のみに使用し、個人の情報を適切に扱い、個人情報の保護に努めます。

学生宿泊補助制度

学生部の学生宿泊補助制度は、本学学部学生の正課活動及び課外活動の支援を目的とし、宿泊を伴う活動（ゼミ合宿・サークル合宿等）に対し、宿泊費の一部を補助する制度となっています。

◎補助内容

対象：団体単位（個人単位不可） ※補助対象として認める活動は下記のとおり

金額：一人1泊あたり2,000円を補助します。

泊数：一人1回あたり2泊を限度とします。

回数：一団体あたり年度内2回（夏季休業期間1回、春季休業期間1回）を限度とします。

◎問い合わせ窓口

制度について：学生生活課

施設について：中央大学生生活協同組合

多摩（042-674-3048、MAIL：kokunai@coop.chuo-u.ac.jp）

後楽園・市ヶ谷田町（03-3814-5928、MAIL：rikoten.travel@gmail.com）

茗荷谷（問い合わせ先は生協ホームページを確認してください）

※申込期間・利用方法についての詳細はこちら→



（大学公式Web）

◎利用資格

本学学部学生・教職員

◎補助対象として認める活動（国内の活動に限る）

- ・所属学部の授業（ゼミ合宿・調査等）に伴う正課活動
- ・FLPの授業（ゼミ合宿・調査等）に伴う正課活動
- ・学友会所属部会（公認部会・準公認部会）の合宿（試合等の遠征は除く）
- ・ボランティアセンター公認団体の課外活動
- ・多摩学生研究棟（炎の塔）入居研究室の課外活動

◎補助対象となる宿泊先

中央大学生生活協同組合で申込可能な宿泊先

キャリアセンターでは、なにができるの？

●「進路」や「就職」などに関する相談ができます

全スタッフが「進路・就職や将来のこと」などについての個人相談を行っています。就職活動の進め方がわからない、目標に向かって今何をしたらよいかわからないなど、相談したいことがある時は、ぜひ利用してください。

例えば、1・2年次での進路や将来に関する相談や、就職活動での書類添削・面接練習など、どんな内容でも構いません。

Web(Career Center net)からの事前予約

●情報収集ができます

進路・就職関係の本や、企業や公務員に関するデータを閲覧することができます。

インターンシップの情報や体験記、就職活動の体験記や、自己啓発、業種・職種紹介、資格取得などに関する参考図書を数多く取り揃えています。

また、就職情報システム(Career Center net)からも、企業からの求人票や、企業説明会のスケジュールや先輩たちの就職活動体験記などを閲覧することができます。

Career Center net (進路・就職支援Webサービス) はこちら



キャリアセンターでは、どんなプログラムを行っているの？

●低年次対象に、キャリア形成をサポートする多様なプログラムを実施しています

低年次対象の取組みとして、社会を広く知るための、業界・職種研究セミナー、OBOG会、交流また自己の能力を高めるPBL講座を用意しています。1・2年次対象のインターンシップ(次世代リーダーズプログラム)では、「学修」と「社会での経験」を結びつけ、自ら考え行動できる力を養う機会を提供しています。社会と接点を持つ機会を多数取り揃え、キャリア形成支援プログラムを実施しています。

●主に3年次以上を対象に、就職活動をサポートする充実したプログラムを実施しています

民間企業・公務員など、多様な進路先を見据えたサポートを実施しています。3年次より就職ガイダンスを開催し、その時々に必要な情報の発信を行っています。また、業界・職種研究セミナー、学内企業セミナーといった業界や職種、企業についての理解を図るセミナーや、エントリーシート対策、面接対策といった、採用選考に直結する実践的なセミナーも充実しています。また、公務員試験を目指す学生に向けた対策講座も幅広く行っています。

キャリアセンター(多摩キャンパス)に関する情報はこちら



キャリアセンター(後楽園キャンパス)に関する情報はこちら



「自ら行動をおこし、「職業観を身につける」・「社会で必要な能力を高める」

キャリアガイダンス

- 学生生活を通じて、将来を見通したキャリアデザインを描くサポートとして開催します。

自ら行動をおこし、積極的にキャリアセンターのプログラムを活用しよう!

社会で必要な能力を高める

- PBL (Project-Based Learning)

職業観を身につける

- OBOG交流会
- キャリアデザイン・インターンシップ (次世代リーダーズプログラム)

1年次

2年次

3年次

4年次

キャリアデザイン・プログラム

キャリアデザイン・インターンシップ

就職活動サポート・プログラム

就職活動ロードマップ(多摩)

内定

- インターンシップ突破セミナー
- PBL (Project-Based Learning)
- OBOG交流会

第1回就職ガイダンス・
インターンシップガイダンス
【4月】

第2回就職ガイダンス
【9月】

第3回就職ガイダンス
【1月】

- 面接力UPセミナー
- 模擬面接セミナー
- 学内企業セミナー

- 業界・職種研究セミナー
- OBOG交流会
- 公務研究セミナー
- U・Iターンガイダンス
- グループディスカッション講座

※大学でのガイダンスやセミナー等のスケジュールの中止・変更については、キャリアセンターHPや学内掲示版、MLなどで都度発信しますので、必ず確認してください。

3年次

4年次

10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月

スケジュール

広報活動(説明会など)

選考

広報活動:3年次(卒業・修了年度に入る直前)の3月1日以降 選考活動:4年次(卒業・修了年度)の6月1日以降

※このスケジュールより選考が早い企業もあります。各社の採用スケジュールの確認が必要です。

その他の学生サポート

【キャリアサポート】

法職講座（法職事務室）

法学部・法科大学院と緊密に連携をとりながら、大学教員・弁護士・司法試験合格者などの協力を得て、法曹（裁判官・検察官・弁護士）を目指す在学生・卒業生に良質で安価な講座・プログラムを提供しています。

公認会計士講座（経理研究所）

公認会計士試験合格を目指す学生を対象とした「公認会計士講座」や日商簿記検定の1級、2級、3級の取得を目指す「簿記会計講座」を開講しています。



(大学公式Web)

教職課程

本学で取得できる教育職員免許状の種類は中学校教諭一種、高等学校教諭一種免許です。また、学部を卒業して大学院に進学し、専修免許状を取得することもできます。教職に関する窓口は、各学部事務室および教職事務室が担当しています。

【国際連携・留学】

国際センター

長期の交換留学・認定留学や短期留学など、学生の希望に沿った留学をサポートしています。



(大学公式Web)

【ハラスメント対策】

ハラスメント防止啓発支援室

中央大学はハラスメント防止啓発に取り組んでいます。個人の尊厳を尊重しハラスメントのない快適な教育、研究、就業環境を作ります。



(大学公式Web)

【健康】

保健センター

学生が勉学および文化・スポーツの諸活動に邁進できるよう、健康の保持増進のサポートや日常の怪我や病気の診療を行っています。



(大学公式Web)